

平成16年6月23日

春日山原始林での林野火災訓練について
(世界遺産「春日山原始林」を火災から守れ!)

1 目的

この訓練は、昭和53年6月に春日山原始林において発生した火災を教訓に、山林火災予防をより一層効果的に推進するため、奈良市消防局(北消防署)と関係各機関との連携プレーを確立し、林野火災に対する警防体制及び消防技術の練磨をはかり、春日大社の神山として保護されてきた世界遺産の原始林をまもる使命のもと実施するものです。

2 実施日時

平成16年6月25日(金)午前9時30分～11時00分まで(小雨決行)

3 実施場所

奈良市雑司町 若草山三重目付近

4 参加人員

- | | | | | |
|---------------|--------|-----|-----------|--------|
| (1) 奈良公園管理事務所 | 所長以下 | 32名 | | |
| (2) 奈良県文化観光課 | 課長補佐以下 | 2名 | | |
| (3) 奈良県防災航空隊 | 加藤隊長以下 | 6名 | 県防災ヘリコプター | 1機 |
| (4) 北消防署 | 茶谷署長以下 | 16名 | 指令車1台 | ポンプ車2台 |

5 訓練内容

県下は、6月中旬に梅雨に入ったが、今年は空梅雨で晴天が続き空気が乾燥し、非常に火災の発生しやすい気象状況下であった。

6月25日9時25分頃、若草山二重目と三重目の大谷付近において煙が出ているのを、巡視中の保安員が発見するとの想定で次の活動を行う。

奈良県公園管理事務所は、119番通報及び初期消火を実施する。

消防隊は消火活動及び春日山原始林への延焼防止にあたる。

防災航空隊は消防隊と協力し、春日山原始林への延焼防止にあたる。

6 問い合わせ先及び取材対応

北消防署 71-9119